



KOURAKUEN
HOLDINGS



2022年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社 幸楽苑ホールディングス
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 新井田 昇
 (東証プライム コード番号 7 5 5 4)
 問い合わせ先 専務取締役 渡辺 秀夫
 T E L 0 2 4 - 9 4 3 - 3 3 5 1
<https://hd.kourakuen.co.jp/>

法人税等調整額の計上及び第2四半期業績予想数値と実績数値との差異 並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年3月期第2四半期連結累計期間において、法人税等調整額を計上いたしました。また、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値(2022年4月1日～2022年9月30日)と、本日公表の実績数値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。あわせて、2023年3月期通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 法人税等調整額の計上の内容

当社は、最近の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額587百万円を計上することといたしました。

2. 2023年3月期第2四半期(累計)業績予想との差異(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結業績予想数値との差異

(単位：百万円) (単位：円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	13,000	△50	260	130	8.64
実績値(B)	12,674	△688	△423	△1,071	△71.20
増減額(B-A)	△325	△638	△683	△1,201	—
増減率(%)	△2.5%	—	—	—	—
(参考)前期実績 (2022年3月期 第2四半期累計)	12,491	△971	517	341	22.67

(2) 個別業績予想数値との差異

(単位：百万円) (単位：円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,000	100	50	3.32
実績値(B)	4,430	△50	△23	△1.55
増減額 (B-A)	△569	△150	△73	—
増減率 (%)	△11.4%	—	—	—
(参考) 前期実績 (2022年3月期 第2四半期累計)	4,649	6	△62	△4.18

3. 2023年3月期通期業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結業績予想数値

(単位：百万円) (単位：円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	28,000	300	600	260	17.28
今回修正予想(B)	26,500	△600	△400	△850	△56.49
増減額 (B-A)	△1,500	△900	△1,000	△1,110	—
増減率 (%)	△5.4%	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2022年3月期)	25,023	△2,045	1,452	374	24.87

(2) 個別業績予想数値

(単位：百万円) (単位：円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	10,000	150	100	6.65
今回修正予想(B)	9,800	140	330	21.93
増減額 (B-A)	△200	△10	230	—
増減率 (%)	2.0%	△6.7%	230.0%	—
(参考) 前期実績 (2022年3月期)	9,366	64	△613	—

4. 差異及び修正の理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、3月に「まん延防止等重点措置」が解除されたのち回復傾向にあったところ、7月以降に新型コロナウイルスの変異株の感染者が急増することで再度外食を自粛する傾向が強まり、業績への影響が想定よりも長引く結果となりました。8月には感染者数がピークアウトしたことにより売上高は回復傾向にあります。このような状況のもと、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額587百万円を計上することになり、親会社株主に帰属する当期純利益についても前回発表予想を下回りました。

通期連結業績予想につきましては、ランチタイム以外の時間帯に訴求できる新商品の投入、デリバリー・テイクアウトのさらなる強化、店舗運営コストの上昇を考慮した一部商品の価格改定及び固定費の削減等を実施することにより第3四半期以降の業績の回復を見込みますが、当第2四半期連結累計期間までの進捗状

況を勘案した結果、売上高、利益ともに上記のとおり修正いたします。なお、個別業績予想数値との差異についても、連結と同様の要因によるものでございます。

以 上